

## 令和4年度 松戸市国民健康保険特別会計予算（案）

（単位：千円）

歳入科目	令和4年度当初	令和3年度当初	増減	前年度比	構成比
1. 国民健康保険料	9,348,674	9,195,529	153,145	101.67%	21.54%
一般・医療給付費現年分	6,455,808	6,433,913	21,895	100.34%	14.87%
一般・後期支援金現年分	1,850,450	1,709,565	140,885	108.24%	4.26%
一般・介護納付金現年分	652,403	652,039	364	100.06%	1.50%
一般・医療給付費滞納繰越分	283,912	291,953	△ 8,041	97.25%	0.65%
一般・後期支援金滞納繰越分	71,729	73,494	△ 1,765	97.60%	0.17%
一般・介護納付金滞納繰越分	34,186	34,254	△ 68	99.80%	0.08%
退職・医療給付費現年分	6	5	1	120.00%	0.00%
退職・後期支援金現年分	3	2	1	150.00%	0.00%
退職・介護納付金現年分	4	4	0	100.00%	0.00%
退職・医療給付費滞納繰越分	114	194	△ 80	58.76%	0.00%
退職・後期支援金滞納繰越分	31	54	△ 23	57.41%	0.00%
退職・介護納付金滞納繰越分	28	52	△ 24	53.85%	0.00%
2. 一部負担金	4	4	0	100.00%	0.00%
3. 使用料及び手数料	1	1	0	100.00%	0.00%
4. 国庫支出金	1	1	0	100.00%	0.00%
災害臨時特例補助金	1	1	0	100.00%	0.00%
5. 県支出金	29,574,017	28,808,170	765,847	102.66%	68.13%
保険給付費等交付金・普通交付金	28,931,107	28,211,696	719,411	102.55%	66.65%
保険給付費等交付金・特別交付金	642,910	596,474	46,436	107.79%	1.48%
（うち保険者努力支援分）	222,242	198,187	24,055	112.14%	0.51%
（うち特別調整交付金分）	87,196	74,298	12,898	117.36%	0.20%
（うち都道府県繰入金）	223,492	210,607	12,885	106.12%	0.51%
（うち特定健康診査等負担金）	109,980	113,382	△ 3,402	97.00%	0.25%
6. 財産収入	2	2	0	100.00%	0.00%
7. 繰入金	4,160,843	4,596,191	△ 435,348	90.53%	9.59%
保険基盤安定繰入金・保険料軽減分	1,116,898	1,105,021	11,877	101.07%	2.57%
保険基盤安定繰入金・保険者支援分	787,485	789,710	△ 2,225	99.72%	1.81%
未就学児均等割保険料繰入金	23,052	0	23,052	-	0.05%
職員給与費等繰入金	684,802	706,127	△ 21,325	96.98%	1.58%
出産育児一時金繰入金	106,400	113,333	△ 6,933	93.88%	0.25%
財政調整基金繰入金	755,058	1,882,000	△ 1,126,942	40.12%	1.74%
その他一般会計繰入金	687,148	0	687,148	-	1.58%
8. 繰越金	300,000	100,000	200,000	300.00%	0.69%
その他繰越金	300,000	100,000	200,000	300.00%	0.69%
9. 諸収入	23,234	23,234	0	100.00%	0.05%
その他諸収入	23,133	23,133	0	100.00%	0.05%
指定公費負担医療分	100	100	0	100.00%	0.00%
滞納処分費	1	1	0	100.00%	0.00%
歳入合計	43,406,776	42,723,132	683,644	101.60%	100.00%

歳入合計－歳出合計＝ 0

歳出科目	令和4年度当初	令和3年度当初	増減	前年度比	構成比
1. 総務費	702,140	715,366	△ 13,226	98.15%	1.62%
一般管理費	579,842	594,452	△ 14,610	97.54%	1.34%
連合会負担金	8,085	8,094	△ 9	99.89%	0.02%
賦課徴収費	112,961	111,559	1,402	101.26%	0.26%
滞納処分費	734	734	0	100.00%	0.00%
運営協議会費	518	527	△ 9	98.29%	0.00%
2. 保険給付費	29,125,287	28,414,241	711,046	102.50%	67.10%
一般・療養給付費	24,775,501	24,085,920	689,581	102.86%	57.08%
退職・療養給付費	1,000	6,980	△ 5,980	14.33%	0.00%
一般・療養費	337,633	324,038	13,595	104.20%	0.78%
一般・療養費・指定公費分	100	100	0	100.00%	0.00%
退職・療養費	100	208	△ 108	48.08%	0.00%
審査支払手数料	61,610	61,000	610	101.00%	0.14%
一般・高額療養費	3,748,863	3,726,500	22,363	100.60%	8.64%
退職・高額療養費	100	1,750	△ 1,650	5.71%	0.00%
一般・高額介護合算療養費	6,000	5,000	1,000	120.00%	0.01%
退職・高額介護合算療養費	100	100	0	100.00%	0.00%
一般・移送費	180	180	0	100.00%	0.00%
退職・移送費	20	20	0	100.00%	0.00%
出産育児一時金	159,600	170,000	△ 10,400	93.88%	0.37%
出産育児一時金支払手数料	80	100	△ 20	80.00%	0.00%
葬祭費	32,000	31,000	1,000	103.23%	0.07%
傷病手当金	2,400	1,345	1,055	178.44%	0.01%
3. 国民健康保険事業費納付金	13,080,104	13,087,893	△ 7,789	99.94%	30.13%
一般・医療給付費分	8,597,158	8,439,059	158,099	101.87%	19.81%
退職・医療給付費分	267	629	△ 362	42.45%	0.00%
一般・後期高齢者支援金等分	3,135,349	3,220,832	△ 85,483	97.35%	7.22%
退職・後期高齢者支援金等分	5	4	1	125.00%	0.00%
介護納付金分	1,347,325	1,427,369	△ 80,044	94.39%	3.10%
4. 共同事業拠出金	24	24	0	100.00%	0.00%
共同事業拠出金	24	24	0	100.00%	0.00%
5. 保健事業費	395,917	410,304	△ 14,387	96.49%	0.91%
特定健康診査等業務	332,778	337,276	△ 4,498	98.67%	0.77%
人間ドック助成業務	42,300	43,530	△ 1,230	97.17%	0.10%
特定健康診査啓発業務	11,944	20,561	△ 8,617	58.09%	0.03%
保健衛生普及事業	8,895	8,937	△ 42	99.53%	0.02%
6. 基金積立金	1	1	0	100.00%	0.00%
7. 諸支出金	73,303	65,303	8,000	112.25%	0.17%
8. 予備費	30,000	30,000	0	100.00%	0.07%
歳出合計	43,406,776	42,723,132	683,644	101.60%	100.00%

## 令和4年度 松戸市国民健康保険特別会計予算（案）の主な内容（歳入）

（単位：千円）

歳入科目		概要		令和4年度当初 A	令和3年度当初 B	増減 A-B	前年度比 A÷B
1. 国民健康保険料		国民健康保険事業費納付金等に充てるための保険料		9,348,674	9,195,529	153,145	101.67%
一般被保険者	医療給付費分現年分	収納率 89.50%	調定額 7,232,889	6,455,808	6,433,913	21,895	100.34%
	後期高齢者支援金分現年分	収納率 89.50%	調定額 1,921,496	1,850,450	1,709,565	140,885	108.24%
	介護納付金分現年分	収納率 89.50%	調定額 728,942	652,403	652,039	364	100.06%
	一般・現年分合計	収納率 89.50%	調定額 9,883,327	8,958,661	8,795,517	163,144	101.85%
	医療給付費分滞納繰越分	収納率 18.35%	調定額 1,547,037	283,912	291,953	△ 8,041	97.25%
	後期高齢者支援金分滞納繰越分	収納率 17.05%	調定額 420,601	71,729	73,494	△ 1,765	97.60%
	介護納付金分滞納繰越分	収納率 17.12%	調定額 199,731	34,186	34,254	△ 68	99.80%
	一般・滞納繰越分合計	収納率 17.99%	調定額 2,167,369	389,827	399,701	△ 9,874	97.53%
退職被保険者等	医療給付費分現年分	収納率 100.00%	調定額 6	6	5	1	120.00%
	後期高齢者支援金分現年分	収納率 100.00%	調定額 3	3	2	1	150.00%
	介護納付金分現年分	収納率 100.00%	調定額 4	4	4	0	100.00%
	退職・現年分合計	収納率 100.00%	調定額 13	13	11	2	118.18%
	医療給付費分滞納繰越分	収納率 47.95%	調定額 238	114	194	△ 80	58.76%
	後期高齢者支援金分滞納繰越分	収納率 74.95%	調定額 42	31	54	△ 23	57.41%
	介護納付金分滞納繰越分	収納率 76.51%	調定額 36	28	52	△ 24	53.85%
	退職・滞納繰越分合計	収納率 54.79%	調定額 316	173	300	△ 127	57.67%
2. 一部負担金		患者負担未収金の保険者徴収分		4	4	0	100.00%
3. 使用料・手数料		保険料納入証明書の発行手数料		1	1	0	100.00%
4. 国庫支出金				1	1	0	100.00%
災害臨時特例補助金		東日本大震災に伴う被災者に対する保険料減免と一部負担金減免に対する補助金		1	1	0	100.00%

## 令和4年度 松戸市国民健康保険特別会計予算（案）の主な内容（歳入）

（単位：千円）

歳入科目	概要	令和4年度当初 A	令和3年度当初 B	増減 A-B	前年度比 A÷B
5. 県支出金	県からの負担金等	29,574,017	28,808,170	765,847	102.66%
保険給付費等交付金・普通交付金	市町村が行った保険給付の実績に応じ、その同額が交付される（任意給付を除く）	28,931,107	28,211,696	719,411	102.55%
保険給付費等交付金・特別交付金		642,910	596,474	46,436	107.79%
うち保険者努力支援分	生活習慣病予防への取り組みやジェネリック医薬品の推進など医療費適正化等に対する支援制度	222,242	198,187	24,055	112.14%
うち特別調整交付金分	システム改修費用り非自発的失業軽減等のための財源として交付される	87,196	74,298	12,898	117.36%
うち都道府県繰入金	市町村の特殊な事情に応じたきめ細かい調整等のために交付される	223,492	210,607	12,885	106.12%
うち特定健診等負担金	特定健康診査等事業費に対する県補助（2/3）	109,980	113,382	△ 3,402	97.00%
6. 財産収入	国民健康保険事業財政調整基金の利息等	2	2	0	100.00%
7. 繰入金	一般会計等からの繰入金	4,160,843	4,596,191	△ 435,348	90.53%
保険基盤安定繰入金（保険料軽減分）	低所得者に係る保険料軽減相当額を補填（県3/4、市1/4）	1,116,898	1,105,021	11,877	101.07%
保険基盤安定繰入金（保険者支援分）	1人当たり平均保険料算定額の一定割合（7割軽減：15%、5割軽減：14%、2割軽減13%）を保険料軽減世帯に属する一般被保険者数に応じて補填（国1/2、県1/4、市1/4）	787,485	789,710	△ 2,225	99.72%
未就学児均等割保険料繰入金	未就学児に係る均等割額の10分の5軽減分を補填（国1/2、県1/4、市1/4）	23,052	0	23,052	—
職員給与費等繰入金	国保事業運営に伴う事務費（総務費等）に対する地方財政措置	684,802	706,127	△ 21,325	96.98%
出産育児一時金繰入金	出産育児一時金に対する地方財政措置（2/3）	106,400	113,333	△ 6,933	93.88%
国民健康保険事業財政調整基金繰入金	保険料抑制分としての基金取り崩し分	755,058	1,882,000	△ 1,126,942	40.12%
その他一般会計繰入金	一般会計からの法定外繰入金（決算補填以外〔保健事業費分〕）285,937千円	687,148	0	687,148	—
	一般会計からの法定外繰入金（決算補填）401,211千円				
8. 繰越金		300,000	100,000	200,000	300.00%
その他繰越金	前年度決算の実質収支による繰越金	300,000	100,000	200,000	300.00%
9. 諸収入	保険料延滞金及び交通事故等求償等による収入	23,234	23,234	0	100.00%
その他諸収入	第三者納付金等	23,133	23,133	0	100.00%
指定公費負担医療費	保険給付費の指定公費分に対する収入	100	100	0	100.00%
滞納処分費	不動産換価時に配当される滞納処分費分	1	1	0	100.00%
歳入合計		43,406,776	42,723,132	683,644	101.60%

## 令和4年度 松戸市国民健康保険特別会計予算（案）の主な内容（歳出）

（単位：千円）

歳出科目	概要						令和4年度当初 A	令和3年度当初 B	増減 A-B	前年度比 A÷B	
1. 総務費	国保事業を行う上で、必要な人件費及び事務的経費等						702,140	715,366	△ 13,226	98.15%	
一般管理費	一般職人件費48人分、一般管理事業に係る電算委託料、消耗品費、郵送料等						579,842	594,452	△ 14,610	97.54%	
連合会負担金	千葉県国民健康保険団体連合会（レセプトを審査する機関）等に支払う負担金						8,085	8,094	△ 9	99.89%	
賦課徴収費	保険料の賦課徴収事業に係る電算委託料、消耗品費、郵送料等						112,961	111,559	1,402	101.26%	
滞納処分費	滞納処分に直接要する経費						734	734	0	100.00%	
運営協議会費	国民健康保険運営協議会開催に係る経費						518	527	△ 9	98.29%	
2. 保険給付費	被保険者の傷病等に対する診療費の給付及び給付金の支給等						29,125,287	28,414,241	711,046	102.50%	
	保険給付費の概要			件数 (件)	費用額 (円)	1人当たり 費用額 (円)					1人当たり 保険者負担額 (円)
一般被保険者療養給付費	病気やけがの保険診療で保険者が医療機関に支払う現物給付（7割、8割）	被保険者数 101,000人	3月～2月診療分	1,611,419	33,868,593,000	335,333	245,302	24,775,501	24,085,920	689,581	102.86%
退職被保険者等療養給付費		被保険者数 1人	3月～2月診療分 ※遡及適用分	59	1,466,000	—	—	1,000	6,980	△ 5,980	14.33%
一般被保険者療養費 （一般診療分）	やむをえず療養の給付を受けられなかった場合に申請することによって支給される現金給付、接骨院等の柔道整復にかかる給付		4月～3月支給決定分	48,870	455,002,000	4,505	3,343	337,633	324,038	13,595	104.20%
一般被保険者療養費 （指定公費負担医療分）	保険者が負担する8割分（一般・療養費）のほかに、国が負担する1割相当分（軽減特例措置対象者）						100	100	0	100.00%	
退職被保険者等療養費	やむをえず療養の給付を受けられなかった場合に申請することによって支給される現金給付、接骨院等の柔道整復にかかる給付		4月～3月支給決定分 ※遡及適用分	2	142,000	—	—	100	208	△ 108	48.08%
審査支払手数料	千葉県国保団体連合会のレセプト審査の手数料		1件当たり 療養給付費38円・療養費（一般36円・柔整58円）				61,610	61,000	610	101.00%	
一般被保険者高額療養費	医療機関に支払った1ヶ月の窓口負担が一定額（自己負担限度額）を超えた場合、国保の担当窓口へ申請することにより、超えた分が高額療養費として支給される給付		件数	69,423	支給額	3,748,863,000		3,748,863	3,726,500	22,363	100.60%
退職被保険者等高額療養費			件数	1	支給額	100,000		100	1,750	△ 1,650	5.71%
一般被保険者高額介護合算療養費	医療保険の一部負担金と介護保険の利用者負担額の合計が高額となったときに支給される療養費						6,000	5,000	1,000	120.00%	
退職被保険者等高額介護合算療養費							100	100	0	100.00%	
一般被保険者移送費	緊急を要する場合に発生する搬送費用等の現金給付						180	180	0	100.00%	
退職被保険者等移送費							20	20	0	100.00%	
出産育児一時金	出産費用の助成を目的とした給付（1件につき420,000円〔産科医療補償制度の12,000円を含む〕）						159,600	170,000	△ 10,400	93.88%	
出産育児一時金支払手数料	出産育児一時金を医療機関に直接支払う際、千葉県国保団体連合会に支払う事務手数料（1件につき210円）						80	100	△ 20	80.00%	
葬祭費	被保険者が死亡したとき、葬儀を行った者に一律50,000円を支払う						32,000	31,000	1,000	103.23%	
傷病手当金	新型コロナウイルス感染症に感染した被用者である被保険者等が休みやすい環境を整えるために支給						2,400	1,345	1,055	178.44%	

## 令和4年度 松戸市国民健康保険特別会計予算（案）の主な内容（歳出）

(単位：千円)

歳出科目	概要	令和4年度当初 A	令和3年度当初 B	増減 A-B	前年度比 A÷B
3. 国民健康保険事業費納付金		13,080,104	13,087,893	△ 7,789	99.94%
一般・医療給付費分	千葉県全体の保険給付費の見込みから、県全体の国民健康保険事業納付金の総額を算出し、年齢調整後の医療費水準及び所得水準に応じて割当てられた納付金を千葉県に納める。	8,597,158	8,439,059	158,099	101.87%
退職・医療給付費分		267	629	△ 362	42.45%
一般・後期高齢者支援金等分	千葉県全体の後期高齢者支援金等分・介護納付金の見込みから、県全体の国民健康保険事業納付金の総額を算出し、所得水準に応じて割当てられた納付金を千葉県に納める。	3,135,349	3,220,832	△ 85,483	97.35%
退職・後期高齢者支援金等分		5	4	1	125.00%
介護納付金分		1,347,325	1,427,369	△ 80,044	94.39%
4. 共同事業拠出金	千葉県国保連合会が保険者における退職者医療制度への加入者を把握する資料として、年金受給者一覧表の作成・送付を行うための拠出金	24	24	0	100.00%
5. 保健事業費	平成20年度から実施された特定健康診査及び特定保健指導のための事業費等	395,917	410,304	△ 14,387	96.49%
特定健康診査等業務	特定健康診査及び35歳から39歳の国保健康診査、特定保健指導に要する経費	332,778	337,276	△ 4,498	98.67%
人間ドック助成業務	40歳以上の国保加入者の人間ドック受診者に対する費用の一部補助（上限15,000円）	42,300	43,530	△ 1,230	97.17%
特定健康診査啓発業務	受診勧奨等で特定健康診査受診者への啓発を図る	11,944	20,561	△ 8,617	58.09%
保健衛生普及事業	医療費通知、パンフレット代等	8,895	8,937	△ 42	99.53%
6. 基金積立金	国民健康保険事業財政調整基金への積立金	1	1	0	100.00%
7. 諸支出金	保険料還付金及び国庫・県支出金の償還等に充てる支出金	73,303	65,303	8,000	112.25%
8. 予備費		30,000	30,000	0	100.00%
歳出合計		43,406,776	42,723,132	683,644	101.60%

# 令和4年度 松戸市国民健康保険特別会計 予算(案)の概要

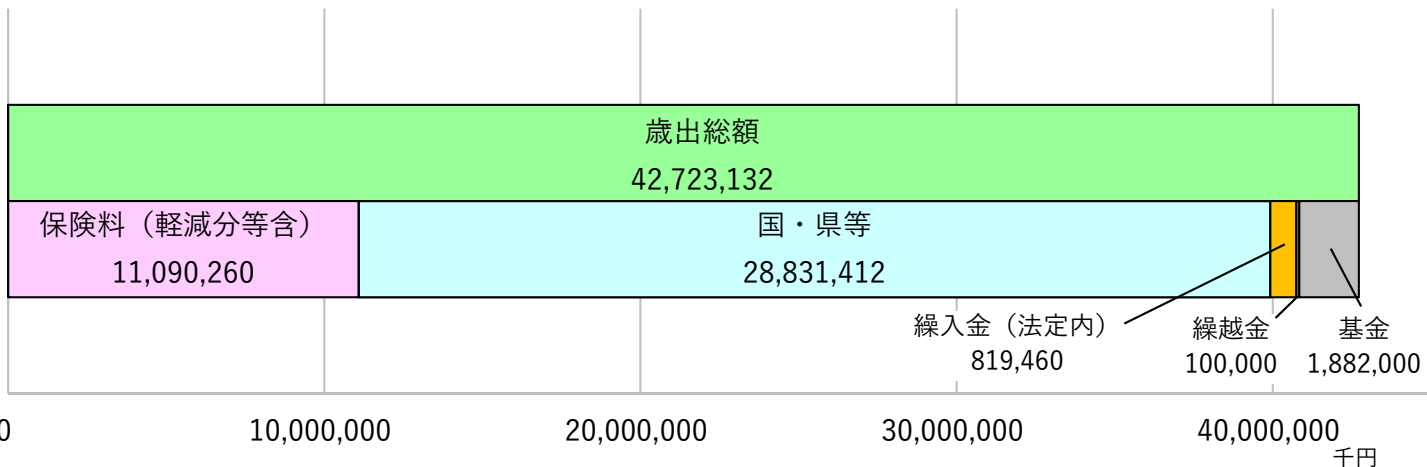
福祉長寿部 国民健康保険課

# 松戸市国民健康保険特別会計予算（案）

令和4年度の当初予算額は、434億677万6,000円となり、令和3年度と比較して約6億8,000万円の増額となった。（単位：千円）

⇒ 予算積算上の被保険者数の増加に伴い、保険給付費が増額となったため。

## 令和3年度当初予算

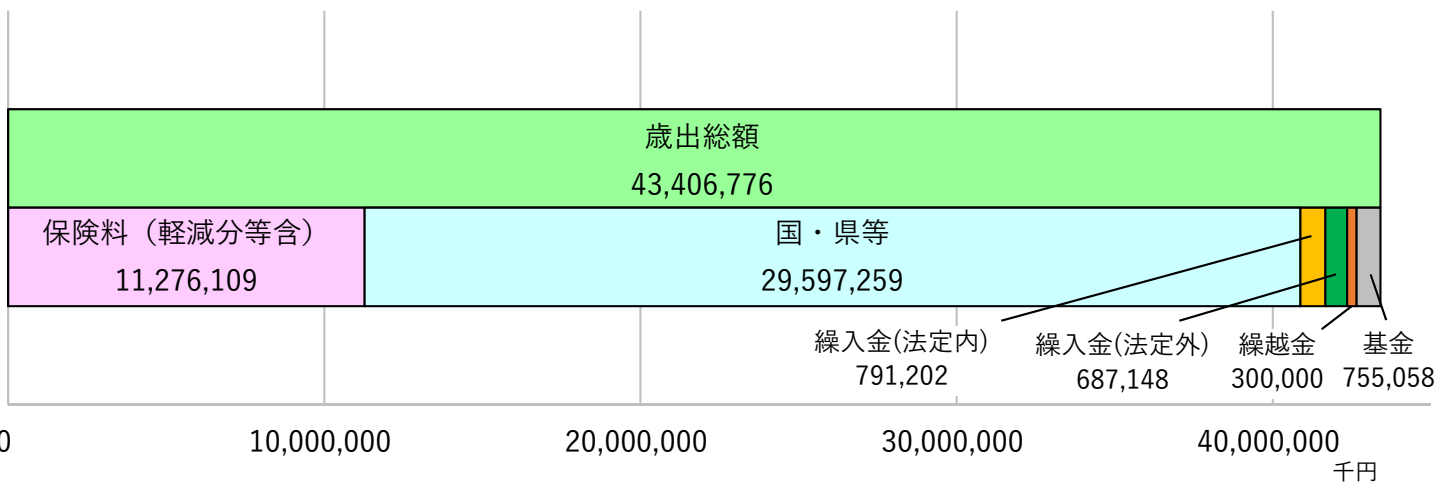


歳出科目	予算額
総務費	715,366
保険給付費	28,414,241
国民健康保険事業費納付金	13,087,893
保健事業費	410,304
諸支出金	65,303
その他	30,025
合計	42,723,132

歳入科目	予算額
国民健康保険料（保険料軽減分含む）	11,090,260
国・県等	28,831,412
一般会計繰入金（法定内）	819,460
繰越金	100,000
財政調整基金繰入金	1,882,000
合計	42,723,132

（単位：千円）

## 令和4年度当初予算



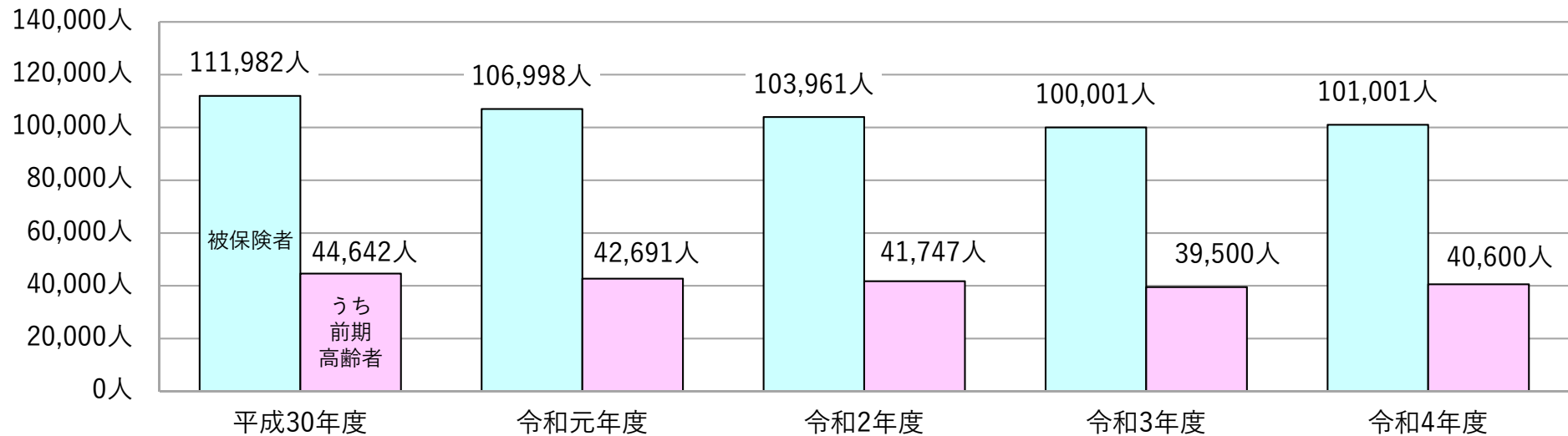
歳出科目	予算額
総務費	702,140
保険給付費	29,125,287
国民健康保険事業費納付金	13,080,104
保健事業費	395,917
諸支出金	73,303
その他	30,025
合計	43,406,776

歳入科目	予算額
国民健康保険料（保険料軽減分含む）	11,276,109
国・県等	29,597,259
一般会計繰入金（法定内）	791,202
一般会計繰入金（法定外）	687,148
繰越金	300,000
財政調整基金繰入金	755,058
合計	43,406,776

# 松戸市国民健康保険の加入者等の推移

被保険者世帯数・被保険者数は減少傾向にあったため、令和3年度予算積算時の被保険者数を100,001人と想定した。しかし、新型コロナウイルス感染症が影響していると思われる社保から国保への加入が増加しているため、令和3年度の被保険者は想定より多くなる見込みである。

この傾向を踏まえて令和4年度の被保険者世帯数・被保険者数を積算すると、令和3年度当初予算積算時と比較して増加する見込みである。



	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(A)	令和4年度(B)	(B) - (A)	
総人口	496,961人	498,994人	498,318人	498,457人	496,899人	△ 1,558人	
総世帯数	238,320世帯	241,865世帯	244,240世帯	243,039世帯	244,471世帯	1,432世帯	
被保険者世帯数	74,414世帯	72,114世帯	70,833世帯	69,000世帯	70,100世帯	1,100世帯	
被保険者数	総数	111,982人	106,998人	103,961人	100,001人	101,001人	1,000人
	退職被保険者等	201人	71人	2人	1人	1人	0人
	一般被保険者	111,781人	106,927人	103,959人	100,000人	101,000人	1,000人
	(再掲) 前期高齢者 (65歳～74歳)	44,642人	42,691人	41,747人	39,500人	40,600人	1,100人
	(再掲) 70歳～74歳	21,640人	21,977人	22,774人	25,500人	22,200人	△ 3,300人

※総人口・総世帯数……令和2年度までは年度末時点、令和3年度以降は12月末時点

※被保険者世帯数・被保険者数……令和2年度までは決算ベース、令和3年度以降は予算ベース



# 本市の年度別保険料率

## 令和4年度の変更点

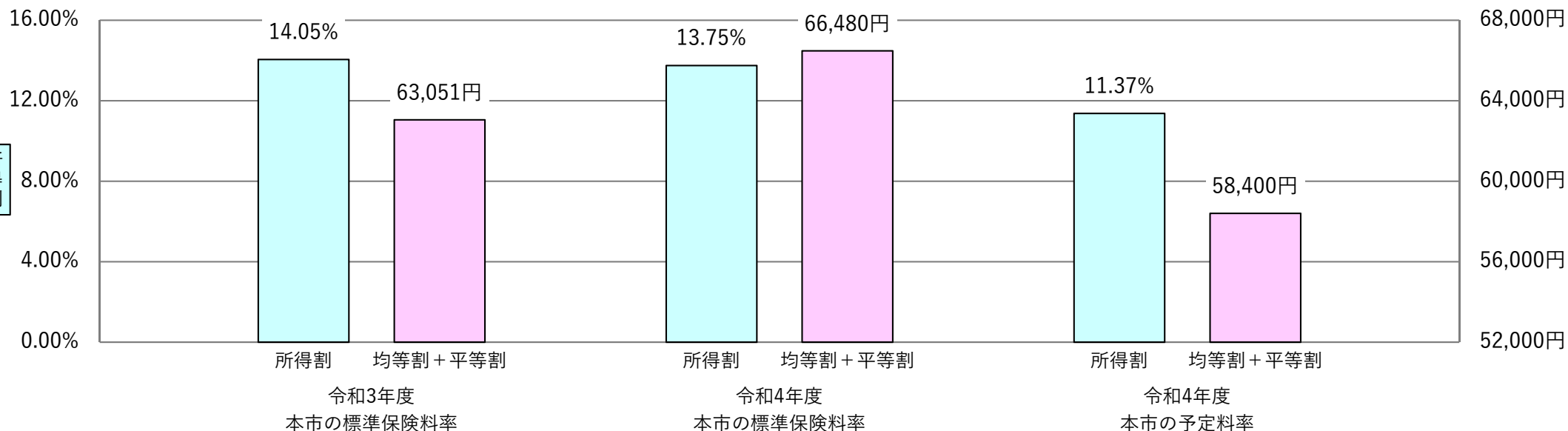
- 後期高齢者支援金等分の均等割額を6,000円から8,000円に引き上げ（平成21年度以来の引き上げ）。
- 国の国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、賦課限度額を99万円から102万円に引き上げ。

区分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
医療分	所得割（料率）	7.52%	7.52%	7.52%	7.52%	7.52%
	均等割額（被保険者1人当たり）	19,500円	19,500円	19,500円	19,500円	19,500円
	平等割額（1世帯当たり）	18,000円	18,000円	18,000円	18,000円	18,000円
	賦課限度額（1世帯当たり）	580,000円	610,000円	630,000円	630,000円	650,000円（改定）
後期分	所得割（料率）	2.24%	2.24%	2.24%	2.24%	2.24%
	均等割額（被保険者1人当たり）	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	8,000円（改定）
	賦課限度額（1世帯当たり）	190,000円	190,000円	190,000円	190,000円	200,000円（改定）
介護分	所得割（料率）	1.61%	1.61%	1.61%	1.61%	1.61%
	均等割額（被保険者1人当たり）	12,900円	12,900円	12,900円	12,900円	12,900円
	賦課限度額（1世帯当たり）	160,000円	160,000円	170,000円	170,000円	170,000円
合計	所得割（料率）	11.37%	11.37%	11.37%	11.37%	11.37%
	均等割額（被保険者1人当たり）	38,400円	38,400円	38,400円	38,400円	40,400円（改定）
	平等割額（1世帯当たり）	18,000円	18,000円	18,000円	18,000円	18,000円
	賦課限度額（1世帯当たり）	930,000円	960,000円	990,000円	990,000円	1,020,000円（改定）

# 千葉県から示された標準保険料率と本市の現状の料率

●千葉県が県内の医療給付費等の見込みをもとに、各市町村の年齢調整後の医療費水準及び所得水準に応じて国民健康保険事業費納付金を割当てる。これに対し各市町村は、県から示された標準保険料率を参考に保険料の賦課・徴収を実施する。

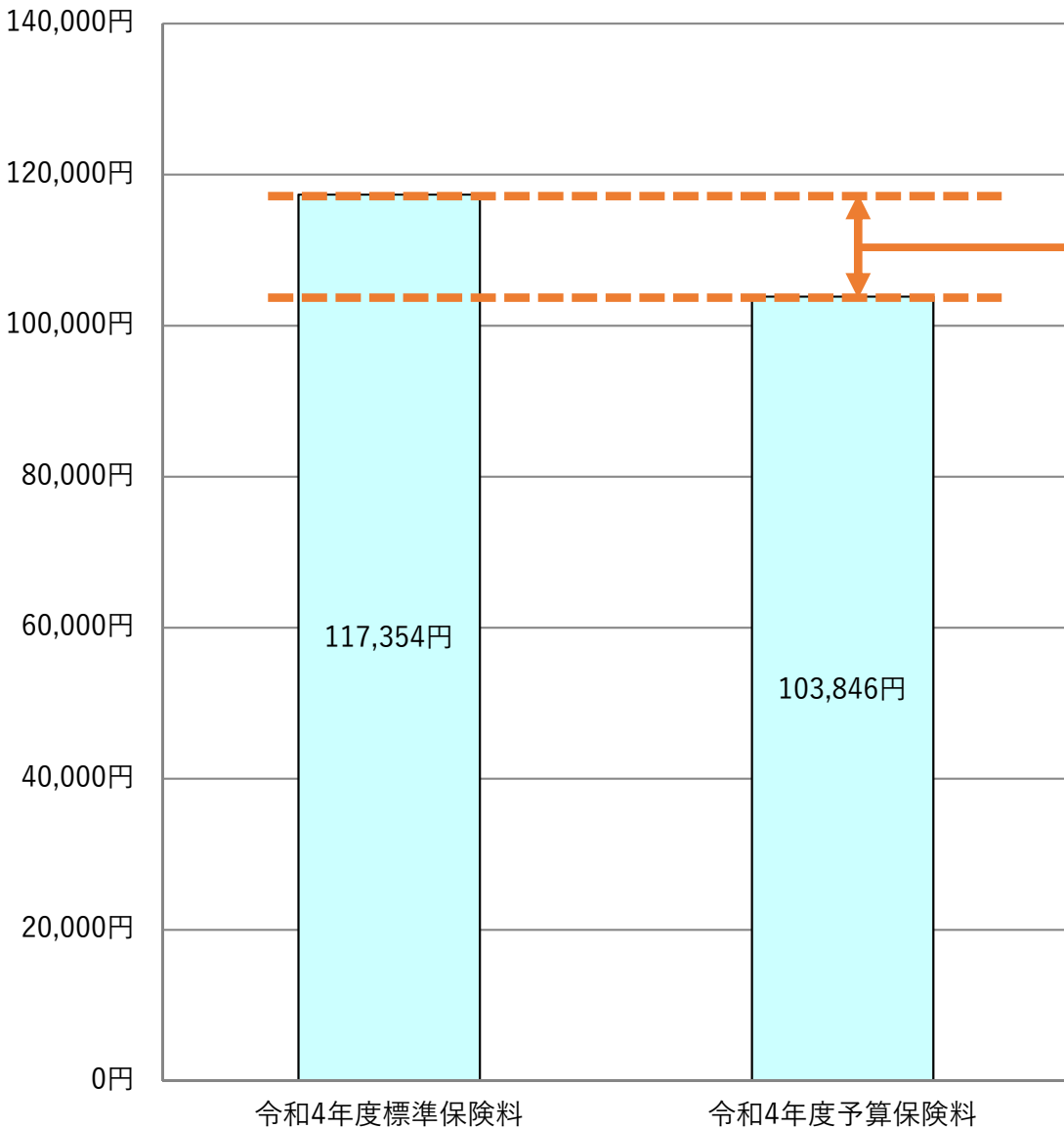
●本市は、県内54市町村の中では比較的所得水準が高いため、**県から示された標準保険料率は、現状の料率よりも高い状況**となった。



		令和3年度 本市の標準保険料率	令和4年度 本市の標準保険料率 (A)	令和4年度 本市の予定料率 (B)	(A) - (B)
医療分	所得割	7.68%	7.72%	7.52%	0.20%
	均等割	17,465円	19,344円	19,500円	△ 156円
	平等割	16,639円	17,983円	18,000円	△ 17円
支援分	所得割	3.55%	3.44%	2.24%	1.20%
	均等割	8,387円	8,944円	8,000円	944円
介護分	所得割	2.82%	2.59%	1.61%	0.98%
	均等割	20,560円	20,209円	12,900円	7,309円
計	所得割	14.05%	13.75%	11.37%	2.38%
	均等割	46,412円	48,497円	40,400円	8,097円
	平等割	16,639円	17,983円	18,000円	△ 17円

# 1人あたり標準保険料と本市の保険料の不足分

- 1人あたり標準保険料と、均等割2,000円引き上げ後の本市の保険料を比較した場合に、**1人あたり13,508円の保険料が不足**することとなる。
- 不足額の約13億6千万円は、財政調整基金残高の約7億5千万円の活用だけでは補填できないため、一般会計からの法定外繰り入れにより対応する。**



1人あたり標準保険料	117,354円
- 令和4年度予算1人あたり保険料	103,846円
1人あたり保険料不足額	13,508円

標準保険料に対する本市の  
令和4年度予算保険料の不足額  
 $13,508円 \times 101,000人 \Rightarrow$  約13億6千万円

## 【参考①】 不足額の補填方法

令和3年度末基金残高	755,058千円
一般会計からの法定外繰入金	687,148千円
決算補填以外（保健事業費分）	(285,937千円)
決算補填	(401,211千円)
合計	1,442,206千円

※13億6千万円を超えるのは、特定健診費用等に必要な保険料の不足分を補うため。

## 【参考②】

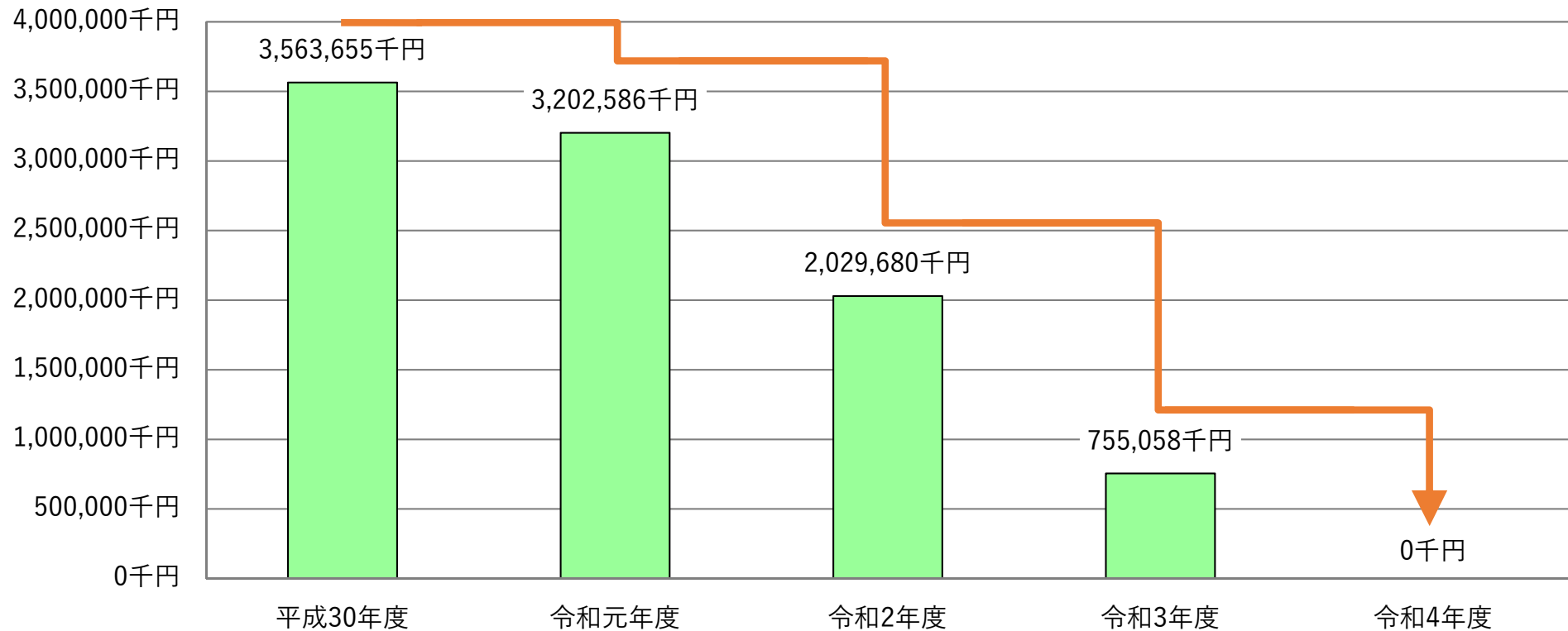
被保険者数 101,000人（令和4年度一般被保険者数）

## 【参考③】

本市の予算保険料103,846円は、令和4年度一般被保険者保険料と保険料軽減分の合計額を令和4年度被保険者数で除した額のため、7ページの1人あたり保険料とは異なる。

## 財政調整基金（貯金）の推移

- 保険料の財源不足等に対応するため、財政調整基金を取り崩すことで、保険料率の引き上げ抑制に努めてきた。
- 令和4年度の保険料の財源不足に対応するべく、財政調整基金の令和3年度残高の全額7億5,505万8千円を取り崩すため、令和4年度末の**残高は0円**となる見込み。



	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
当初予算基金取崩額	2,000,000千円	1,910,000千円	1,590,000千円	1,882,000千円	755,058千円
決算基金取崩額	－	361,069千円	1,172,906千円	1,274,622千円	－
基金残高	3,563,655千円	3,202,586千円	2,029,680千円	755,058千円	0千円

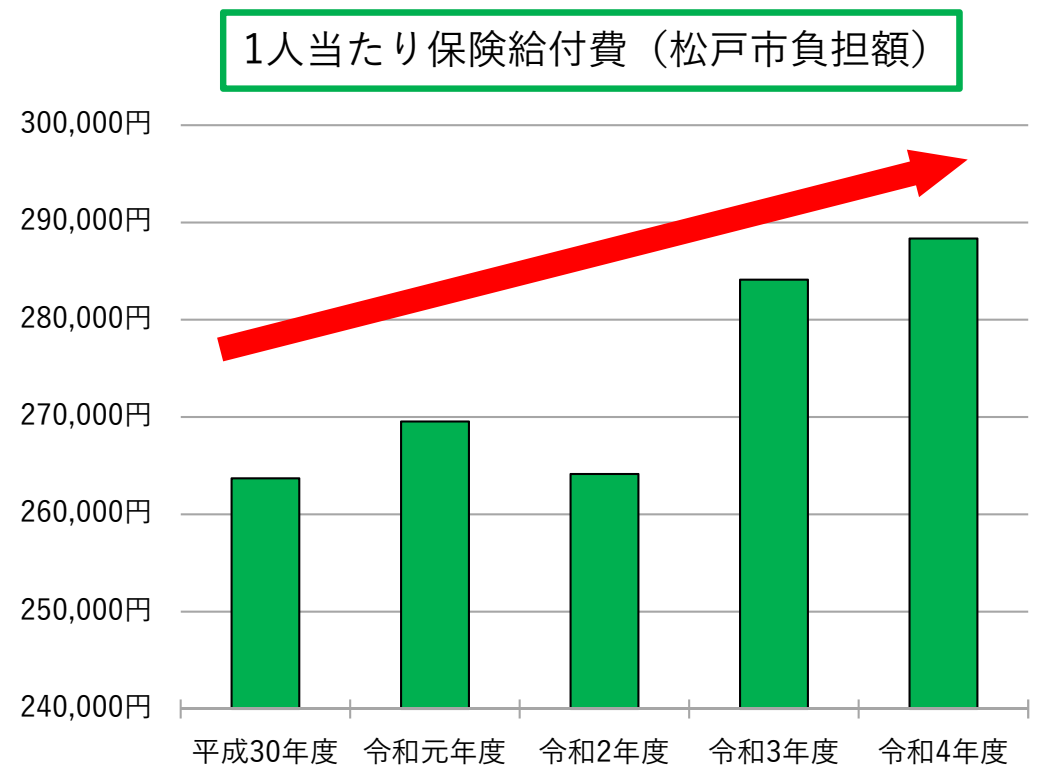
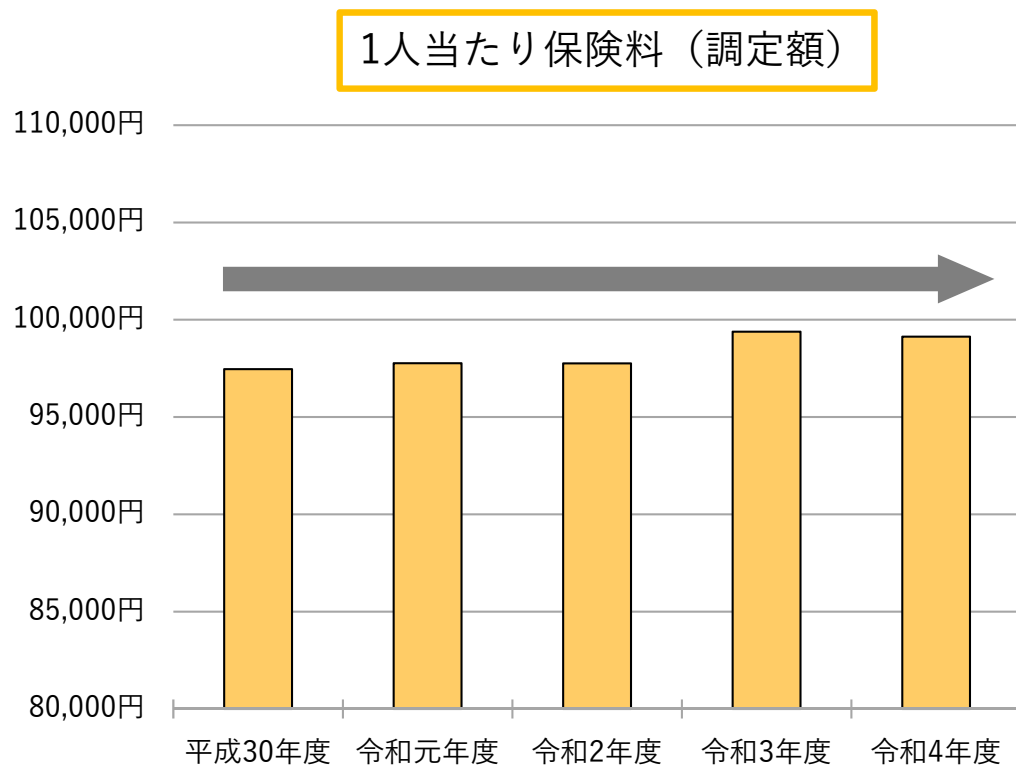
※令和3年度の基金残高は、3月補正予算後の基金残高。

※令和4年度の基金残高は、当初予算編成後の基金残高であるため今後変動する可能性あり。

## 1人当たり保険料（調定額） ・ 1人当たり保険給付費（松戸市負担額）

1人当たり保険料は、近年はおおむね同水準で推移しており、国民健康保険の加入者は平均所得が低い水準であることなどにより、今後も急激な保険料の増加が見込めない状況である。

その反面、1人当たり医療費（医療費のうち松戸市が負担する額）は、医療技術の高度化などにより増加傾向にある。



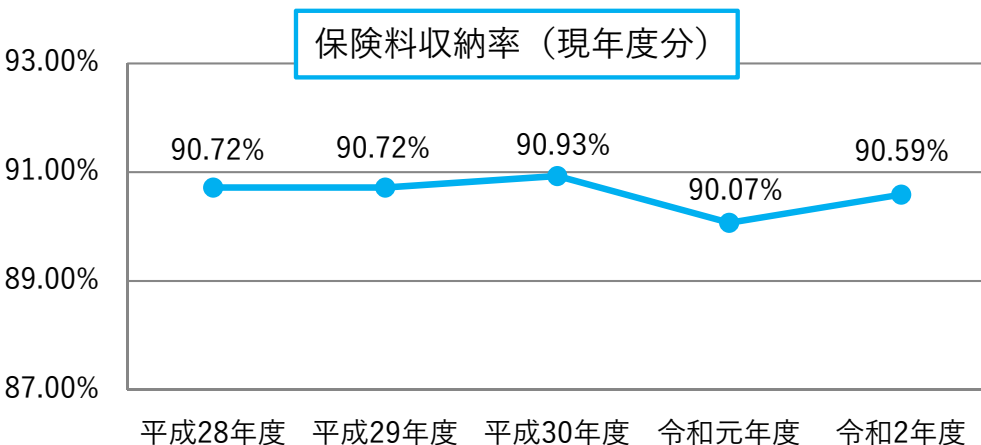
令和4年度当初予算  
歳入・歳出の主なもの

# 令和4年度予算 国民健康保険料

- 千葉県に納める国民健康保険事業費納付金に充てる財源として、医療給付費分保険料・後期高齢者支援金等分保険料・介護納付金分保険料を被保険者から賦課・徴収することとなる。
- 令和4年度も、引き続き適正な滞納処分ときめ細かな対応による取り組みを強化し、財源確保に努める。

## 【予算の推移】

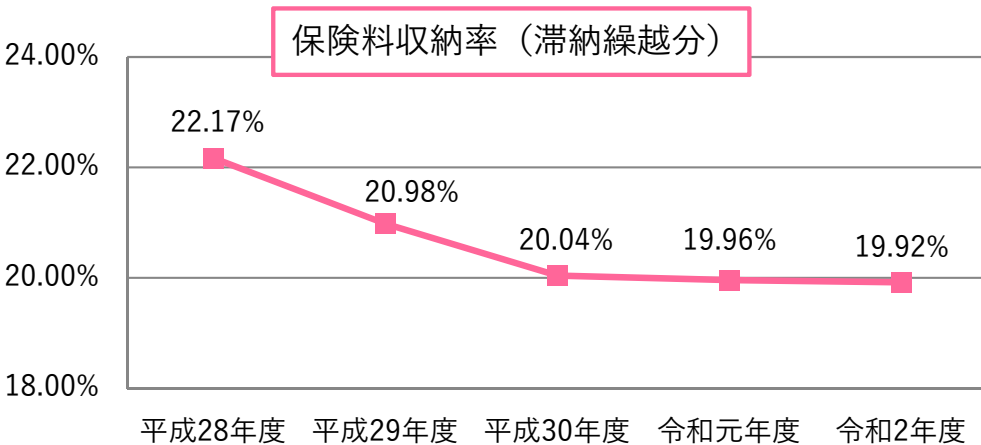
年度	予算額	前年度比	伸長率
令和2年度予算	9,298,440千円	△ 545,203千円	△ 5.54%
令和3年度予算	9,195,528千円	△ 102,912千円	△ 1.11%
令和4年度予算	9,348,674千円	153,145千円	1.67%



◆現年度分保険料収納率は、平成25年度以降、収納率90%を確保している状況ではあるが、予算においては**なるべく固く見積もることが財政の大原則であるため、令和4年度の現年度分保険料収納率を89.50%と設定。**

## 【現年度分保険料】

年度	調定額 (保険料総額)	前年度比	伸長率	収納率
令和2年度予算	10,054,735千円	△ 615,462千円	△ 5.77%	88.50%
令和3年度予算	9,938,448千円	△ 116,287千円	△ 1.16%	88.50%
令和4年度予算	10,012,394千円	73,946千円	0.74%	89.50%



◆滞納繰越分保険料収納率は、現年度分保険料の徴収強化に伴い、年々減少傾向となっている。過去の実績を考慮し、**令和4年度の滞納繰越分収納率を17.99%と設定。**

## 【滞納繰越分保険料】

年度	調定額 (保険料総額)	前年度比	伸長率	収納率
令和2年度予算	2,206,556千円	△ 100,413千円	△ 4.35%	18.13%
令和3年度予算	2,191,135千円	△ 15,421千円	△ 0.70%	18.26%
令和4年度予算	2,167,685千円	△ 23,450千円	△ 1.07%	17.99%

# 令和4年度予算 保健事業費（その1）

## 【予算の推移】

年度	予算額	前年度比	伸長率
令和2年度予算	437,361千円	△ 19,954千円	△ 4.36%
令和3年度予算	410,304千円	△ 27,057千円	△ 6.19%
令和4年度予算	395,917千円	△ 14,387千円	△ 3.51%

## 令和4年度の取り組み

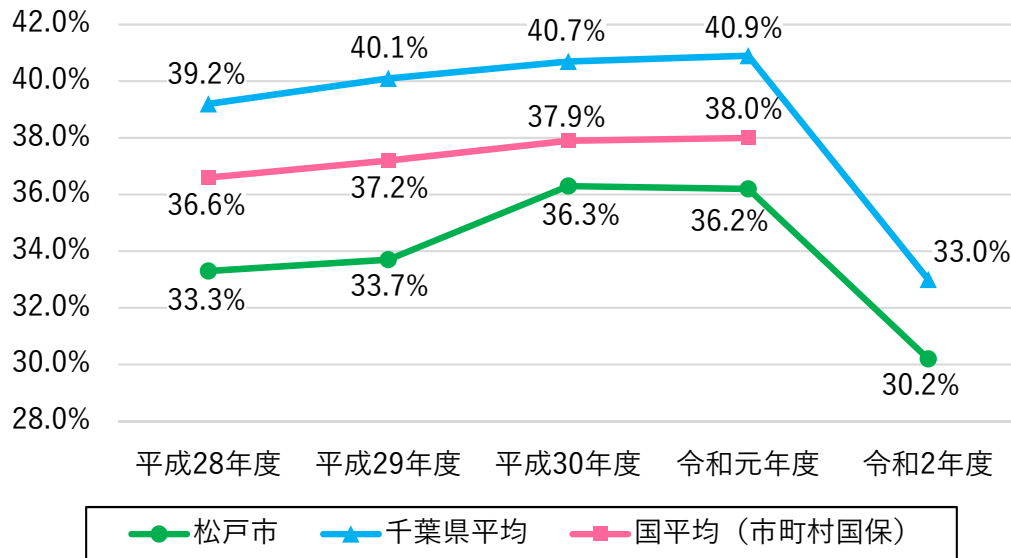
令和3年度に中間評価と改定を実施する「第2期データヘルス計画」、「第3期特定健康診査等実施計画」（計画期間：平成30年度～令和5年度）に基づき、「糖尿病及び糖尿病性腎症重症化予防」、「特定健康診査受診率向上」、「特定保健指導実施率向上」を中心とした保健事業の効果的、効率的な実施を図る。

## < 特定健康診査等業務 >

メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の早期発見・早期介入により重症化を防ぎ、医療費の伸びの適正化を図ることを目的とするもの。

※令和4年度の特定健康診査受診率を、前年度同率の40%に設定。

特定健康診査受診率（法定報告値）



## 【特定健康診査等の推移】

区分		令和2年度予算	令和3年度予算	令和4年度予算
特定健康診査	対象者数	79,200人	76,700人	74,500人
	受診者数	31,680人	30,680人	29,800人
	受診率	40.0%	40.0%	40.0%
35歳から39歳の 国保健康診査	対象者数	5,400人	5,100人	5,000人
	受診者数	756人	714人	700人
	受診率	14.0%	14.0%	14.0%
人間ドック	受診者数	3,168人	2,902人	2,820人

※本市の特定健診受診率は、千葉県平均・国平均と比較して低い状況であるため、令和4年度も引き続き受診率向上に向けた取り組みの強化を図る。

## 受診率向上に向けた主な取り組み

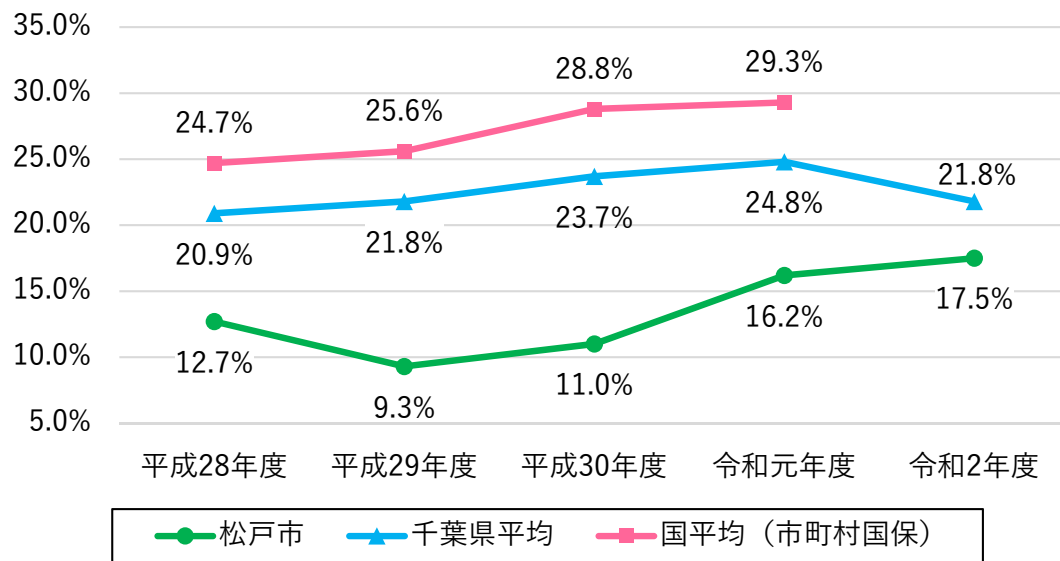
健診未受診者に対し、AI（人工知能）を活用して各自の健康意識に合わせた勧奨通知を送信するほか、電話による受診勧奨、かかりつけ医師からの受診勧奨等を実施する。



## <特定保健指導>

特定健康診査等で内臓脂肪型肥満を伴う高血圧・脂質異常症・糖尿病等の生活習慣病の危険因子が見つかった人に対し、保健師・管理栄養士が食事や生活習慣の改善についての支援を実施する。

特定保健指導実施率（法定報告値）



※令和4年度の特定保健指導実施率を、前年度同率の30%に設定。

【特定保健指導の推移】

区分		令和2年度予算	令和3年度予算	令和4年度予算
対象者数		3,200人	3,200人	3,000人
実施者数	委託	577人	610人	860人
	直営	383人	350人	40人
実施率		30.0%	30.0%	30.0%

※本市の特定保健指導実施率は、千葉県平均・国平均と比較して低い状況であるため、令和4年度も引き続き実施率向上に向けた取り組みの強化を図る。

## 糖尿病重症化予防への取り組み

「糖尿病対策推進ネットワーク会議」において、三師会等関係機関（医師会・歯科医師会・薬剤師会等）と連携して「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」を策定。令和元年度から運用を開始し、令和4年度も引き続き実施する。

### 【具体的な取り組み】

- ◆対象者を専門医に繋ぐための医療機関同士の紹介様式・紹介の流れをより分かりやすくするために検討を継続
- ◆未治療者に対する医療機関受診勧奨の実施
- ◆発症する前や早期の段階で、重症化予防のための保健指導を実施
- ◆腎機能をあらわすCKDシールを市内薬局で対象者のお薬手帳に貼付